

東村山ものしりシート

3

平成26年8月発行

神社 - 4 お参りのしかた

スタート!

とりい れい
鳥居をくぐるときは、まず礼!

いちど れい
気持ちをひきしめて、一度、礼を
してからくぐります。



さんどう
参道のまん中は歩かない

はいでん
鳥居をくぐってから、拝殿（おね
がいごとをするたてもの）までつづ
く道を「参道（さんどう）」とい
います。参道のまん中は「正中（せい
ちゅう）」といい、神様の通り道と
考えられているため、まん中は歩か
ないのがマナーです。

ちょうずや きよ
手水舎でお清め! ※「てみずや」ともいいます

ちょうずや きよ
手水舎の水で、体と心を清めます。このことを「手水
をとる」といいます。手水舎には、水とひしゃくがおい
てあります。



- ① 右手でひしゃくを持ち、水をくんで左手にかけます。
- ② ひしゃくを左手に持ちかえて、右手に水をかけます。
- ③ ひしゃくを右手に持ちかえて、左手に水をため、そ
の水で口をすすぎます。
※のむひつようは、ありません。
※ひしゃくに、口をつけないようにしましょう。
- ④ もう一度、左手に水をかけます。
- ⑤ ひしゃくを立てて、ひしゃくの柄に水を流します。
- ⑥ ひしゃくをもとの場所にもどします。（このとき、
ひしゃくをふせておきます。）

はいでん まい
いよいよ拝殿へ! お参りのキホンは、二礼二拍手一礼(にれい にはくしゅ いちれい)

はいでん ばこ
拝殿には、さいせん箱があり、その上にすずのついたつながあります。

- ① かるく礼をしてから、さいせん箱におさいせん（お金）を入れます。神様に感謝の気持ちをこめて入れましょう。
- ② つなをふって、すずをならします。すずをならすのは、お参りに来たことを神様に知らせるためだそうです。
- ③ しせいを正してから、二度礼をします。体を90度にまげるように、深くおじぎしましょう。
- ④ 両手をむねの高さで合わせ、二度拍手をします。パンパンとしっかり音をたてましょう。
- ⑤ 両手をきちんと合わせて、おいのりやおねがいをします。
- ⑥ 両手をおろし、さいごにもう一度深く礼をします。

※神社によっては、お参りのしかたがちがうところもあります。

<さんこうにした本・情報> ・アカ17 『神社とお寺がわかる事典』(井上智勝/監修, PHP 研究所)

・東京都神社庁ホームページ <http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/sanpai/index.html>